

JAS Information

協会事業関連資料集 1

平成 25 年度事業報告書

(平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)

本協会は定款の目的に従い、豊かなオーディオ文化を広め、楽しさと人間性にあふれた社会を創造することを目指して、オーディオ及びオーディオ・ビジュアル（以下オーディオ等）に関する調査及び研究、普及及び啓発、基準の作成、情報の収集・分析及び提供、展示会の開催、人材の育成、内外関係機関との交流及び協力、ソフト・ハード・出版物の販売等、本協会の目的を達成するために必要な事業を実施しました。

前年度、創立 60 周年を迎えた本協会にとって、平成 25 年度は新たなスタートを切る年度となり、今一度、設立趣意に立ち返り、再生音楽文化すなわちオーディオ文化を広める為の啓発活動の強化と、啓発活動のバックボーンとなる技術的な知見と論理構築を大きな柱として活動を行いました。

これらを基軸に協会設立の理念である「良い音を、良い環境で」を基本方針に普及・啓発活動を推進しました。平成 25 年度に実施した主たる事業は、定款 第 4 条各号に沿った通りであります。

（第 1 号）オーディオ等に関するソフト、ハード、視聴環境の調査及び研究

技術会議では再生音の定位をテーマとして取り上げ、東京藝術大学への受託研究によりヘッドホン試聴における頭内定位問題の技術的検証を行い、その結果をもとにオーディオ・ホームシアター展での技術展示とセミナーを開催し、また JAS ジャーナルへの寄稿を通して、より良い再生環境の提案に努めました。また、JEITA ネットワークオーディオ専門委員会と連携し、新たなオーディオとしてのファイル音源再生の普及促進を目的に、新音源検討委員会の中にネットワークオーディオ技術 WG を立ち上げ、オーディオ・ホームシアター展での技術展

示、専用ホームページの公開等を行い、的確な情報発信をスタートさせました。ソフト・ハード各社から構成される BDM 研究会では「ハイレゾ音源」をキーワードに「ブルーレイディスク(BD)フォーマット」の音楽使用の普及に努めました。

（第 2 号）オーディオ等に関する普及及び啓発

5 月 1 日の「サラウンドの日」には平成 25 年 5 月 1 日から 3 日間、日本オーディオ協会会議室にて「ホームシアターミニセミナー」を開催しホームシアターの普及啓発活動をしました。「音の日」には「音の匠」の顕彰を通じて、音の世界の素晴らしさを認識して頂く為の活動を行いました。「オーディオ・ホームシアター展」(音展)では協会主催の各種セミナーや生録会等を実施しました。特に、恒例の「音のサロン」では様々なプログラムを用意し、多くの方に「良い音楽を良い再生環境」で楽しんで頂き、より良いオーディオ文化の普及に努めました。

（第 3 号）オーディオ等に関する基準の作成

ハイレゾ音源の普及に伴い、ハイレゾオーディオのガイドラインの設定、CD-1 に続くテストディスクの開発に関して検討を開始しました。

（第 4 号）オーディオ等に関する情報の収集・分析及び提供

会報誌 JAS ジャーナルを隔月で 6 冊発行しました。JAS ホームページでは JAS ジャーナルの配信、音展関係を含めて年間約 70 万ページビューの利用がありました。ホームシアターサウンドサイトはホームシアター普及に向けた具体的な情報発信を行い、年間約 40 万ページビューの利用がありました。また、新たにネットワークオーディオのホームページ

を立ち上げ、新たなオーディオとしてのファイル音源再生の普及促進を目指し、的確な情報発信をスタートさせました。市場分析関係では、平成 25 年度「オーディオ・ホームシアター展」来場者分析、また「国内オーディオ業界出荷統計」を法人会員向けに発行し、顧客及び市場動向の情報提供に努めました。

(第5号) オーディオ等に関する展示会及び啓発に関する催事の開催

「オーディオ・ホームシアター展」(音展)を平成 25 年 10 月 18 日~20 日の 3 日間、東京都江東区の「TIME 24」(お台場)にて開催し、多くの方々にオーディオ等の最新情報の提供や視聴体験会、セミナーを実施しました。

(第6号) オーディオ等に関する人材の育成

平成 22 年よりスタートした「デジタルホームシアター取り扱い技術者」資格認定講座(DHT 認定講座)は、平成 25 年度には 2 回開講し、今までに 122 名の合格者を認定しました。また、受講者拡大の為に大阪地区にて「DHT 体験セミナー」を開催し、DHT 認定講座の認知拡大に努めました。

(第7号) オーディオ等に関する内外関係機関との交流及び協力

第 20 回日本プロ音楽録音賞を関連団体と共催し、最優秀賞 6 作品、優秀賞 8 作品、ベストパフォーマンス賞 1 作品、新人賞 2 作品の受賞者を「音の日」に表彰しました。

(第8号) オーディオ等に関するソフト、ハード及び出版物の制作及び販売

オーディオエンジニア及び一般カスタマーに向け、再生音の評価や測定に役立つ CD、DVD 等の販売を行いました。また、新たな試みとして生録会での音源をハイレゾ音源に編集し e-onkyo を通して販売いたしました。